

問22 桜ヶ丘について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由意見)

【自治会・コミュニティ】

(16～19歳)

地域の人たちが、意見を出しても役員は聞くことなく否定して意見が成立しないことがある。(聞く耳を持つこと)

世代を超えた交流という目的であれば、みんなが参加でき、子供も喜ぶ運動会などのイベントがあれば良いと思います。学校と一体になって進めては、どうでしょうか。

(20～29歳)

私も桜ヶ丘で〇〇年ほどお世話になっております。自治会名も〇〇町、〇〇町、〇〇町と三度変わりました。昭和35年頃は住民も若く子供達も大勢いました。祭礼にあんどんをつくり、本町の方に繰り出したものです。大変活気のある頃でした。今では70～80代の高齢者が多く静かな町内になりました。1年1度の夏祭りを会長さんの計画で町内みんなで一夜を楽しんでおります。若い人達、子供達の声でにぎやかな町内ができることを願っています。

まだ引越してきたばかりなので、あまり地域のことがわかりません。広報などを充実してもらえると知り合いなども少ないので助かります。

近所付き合いがとても良い所です。食べ物など色々とめずらしい物があれば、食べてもらっています。また、もらったりすることもあり、仲良く住みやすいです。

(30～39歳)

自治会の役について、自治会内の世帯数が少ないため、頻繁に役がまわってきます。負担が大きい。他の自治会と合併したらといわれるかもしれないが、それはそれで難しい面があると思います。せめてブロック長等の役からはずしてほしいです。人生において一度も自治会長をやらない方がいるなど不平等です。桜ヶ丘の自治連の方に真剣に考えていただけたらと思います。

行事にできるだけみんな出てほしい。

自治会員の減少等により、一世帯がいくつかの役や係を掛け持ちで行っている現状です。この先も独居世帯、高齢者世帯が増えていくと思います。自治会の役や係を減らしていくことを考える必要があります。

桜ヶ丘地区の絆を深めるために女性同士の交流が深まるイベントや活動を増やし、たくさんの人に参加をしてもらいたいです。

住みよい地域にするためにコミュニケーションを大切にしなければいけないと思う。もっと若い人達が活発に参加できる行事を増やし、桜ヶ丘地区を盛り上げていけると良いと思う。

〇〇町に来てからまだ一年足らずなので、あまりこの地域のことは分かりませんが、人間的なふれ合いができるようにしてほしい。

(40～49歳)

アパートに住んでいるため自治会に入れず、広報も配られず、何かあってもかやの外なのが寂しいです。

地域のことでなく会社、学校、家庭など日常生活の中で、瞬間、瞬間どんな小さなことでも気付いた人が気付いた時に行くことで、その一つ一つがよりよい明日につながっていくものだと思うので、桜ヶ丘地区が明るく元気な地域として関市を盛り上げていけたらと思います。お年寄りを大切に、子供たちに尊敬する心を教えていかなければいけないと思う。親として尊敬される人になっていくために努力、日々精進でございます。

アパートや借家に住む世帯も、自治会に加入してもらえると色々な面で利点になると思う。特に子供です。何年生に誰がいるかなど、把握できる。

当地区に住んで10年になります。幸い町内はわりと結束力があり、防災についてもイヤイヤながらも活動があります。地区内は古い世帯、新しい世帯が混在し、古い世帯の結束力にしばしばついていけないところもありました。行動も考え方も古いので参加するのにちょっとどうかなどと思い、結果出なかったことが多いです。あいさつから入れば絆も深まるのではないのでしょうか。長いこと住んでいても、交流がないので、老人から「あんた誰やった」と言われると残念ですね。せめて町内とその周辺くらいの人と名前はわかるべきです。個人情報保護法により今日では近所の人顔、名前、情報がわかりません。近所くらいはオープンにしても良いのではないのでしょうか。

アパートの住人の方々が自治会に加入するかどうかははっきりしないので、会費の集金にたいへん困る。どうしたらよいか。

年をとってきたり、身体をこわしていたりして、自治会活動に参加させていただくことも難しくなっています。もう何年後には、自治会の役割もできなくなり、辞めざるを得ないのではないかと考えている今日この頃です。

役員になった人の用事が多すぎる。時間、お金、健康、役の好きな人など、ある程度満たされている人はよいけど、そんな人ばかりじゃない。家庭の事情でやれない人もいることを知ってほしいです。これから特に高齢者が多くなり、役ができないために自治会を脱会せざるを得ないので、みんなとコミュニケーションを取らなくても一歩ひいてしまいます。現在役を引き受けてくださっている人には大変だし、ご苦労様と頭が下がる思いです。できればもう少し市の方々が仕事の一環としてやってくださるとありがたいですが、無理ですかね。

(50～59歳)

住民の絆を深めるには、地域で交流する機会を増やす。例えば、高齢者と子どもの交流する機会を増やす。地域の魅力は、山や川や花など自然がきれいなこと。自慢できることは、水がとておいしいことなどです。

今どのような活動がされているのか、その情報が知りたい。

私の住む自治会は現在世帯数こそ40軒を超えてますが、若年世帯(特に小中学生がいる世帯)が極端に少ないことが気になり、遠くない将来自治会そのものが世帯数が少なくなり消滅の恐れがあると思います。近いうちには自治会の合併や再編も必要となると心配しています。

地区の運動会がなくなってから、自治会間の交流が極端に減ったような気がします。また、新しく地区に入ってきた方々が地域へ溶け込んでいきやすさも考慮して、また再開してほしいです。

桜ヶ丘地区は役員を固定しすぎる。役員が代わらなければ桜ヶ丘地区は変わらない。

外に出て顔見知りになって笑顔で気軽にお話でき、一日でも元気で暮らせるよう祈っています。追伸、敬老会の記念品ですが、老人で歩いて出席する方が多いので、持ち帰りに軽い商品券にしてもらえないかと友人も申しています。私もそのようにしていただければうれしいです。

近くに郵便局、コンビニ、ガソリンスタンドがあり、とても住みやすい町内だと思っております。ただ、私達の町内も少子化、高齢化になってきていますので、町内のみなさんとは、仲良く付き合っていきたいと思えます。

隣近所仲良くすることが大切です。

(60～69歳)

高齢者にとって自治会活動が負担になっている。役員を出せと言われても60才以下の人はほとんどいない。先日の〇〇公民センターのそうじ当番も8人参加中5人が80代だった。行き帰りも心配でみんなで集まって行動する程だ。若い世代が多い地区は自治会活動を担うことができるが、高齢者が多い地区では70代が中心となり、体力的にも精神的にも負担が大きく、5年後くらいには自治会の存在すら危うい。こんな状況では自治会単位で平等に役を出せとか担えとか言われても無理である。

自治会役員が高齢化しています。もっと若い人材を取り入れる努力、工夫が必要である。

最近の50才以下の方は、地域社会の活動に対しても無関心派が多いため先行き心配です。〇〇町自治会は現在の自治会行事を続けることが大事である。

今後ますます進む高齢化に対する地域の連帯意識の強化が必要である。また、弱者への気配りのできる人が集まる地域になってほしい。

支部活動の中で、古くからの住民、新しい住民の差別をなくしてほしいです。
地域の自慢できることは、近所付き合いがしやすく、とても仲が良いところです。
人間関係が希薄になりゆく世の中です。それは決してよいことを生み出すことはありません。大災害など、大きな自然災害が予期される今日、人と人の繋がりが大切なはずで、地域社会におけるふれあい行事をもっと開催し、住民相互の絆を深め合いたいものです。
災害時の対応、独居老人など弱者の見守りのためには、隣近所の住民の絆を深める必要があると思います。そのためには、班単位など小さな単位の親睦会に効果があると思います。全ての子供が、いじめ等をしない心優しい子になるのを望みます。そのために有効であると思われる行事、施策を行っていただきたいと思っています。
桜ヶ丘地区は地元の人と他から来た人が住んでいます。特に他から来た人の方が多いような気がします。自治会同志の交流イベントなどを多く開催し、住民の輪をより一層強化したいと思います。
絆があって素晴らしい地域ですが、昔からの絆が強くて引っ越ししてきた私には、少々入りづらいところが多いように思います。見方を変えれば、すごく良い所でもあると思うのですが、ひがみかもしれません。
時間があるから何かしたい。でも何があるのか、何がよいのか分からない。情報は、広報、社協だより、生涯学習課発行の本などいろいろあるはずなのに分からない。
自治会の役には、少し負担を感じます。これからの役員を決めることにも不安を感じます。高齢者だから、役員はできないといわれると若い人ばかりが、やらなくてはならない。共働きの家庭が多い中、若いからといって押し付けられても困る。これから高齢になるので、不安でたまらないです。役を減らせばよいと思います。

(70～79歳)

外からお年寄りや子供たちの声が聞こえてくるような地域になったら良いと思います。また関祭りにはどの町内からも子ども御輿が出てにぎやかだった頃のように、今の子どもたちにも関祭りの楽しさを伝承していきたい。
どこかの空き家を使って、管理人さんを一人おき、インスタントコーヒー等を自分でつくって自分で片付けをして、だれでも気軽に来て、お友達が集まり、お話しできるとよいですね。ポットのお湯一回100円でお菓子の持込みは自由とする。コーヒーカップ等各家庭で引出物で使わないものなどないでしょうか。でも、電気代とか管理人さんの経費とかでやっぱり無理かな。
桜ヶ丘地区は、関市の中でも歴史が新しく、自由な雰囲気があるので、これからもみんなが住みやすい助け合える地域を目指していきたいです
桜ヶ丘に住んでいる人は誰もが自治会に入ってもらい昔のように隣り近所が気軽に話し合えたら良いと思います。幸い桜ヶ丘地区は地域活動が活発に行われていますが、高齢になり体力も自信がなくなってくると、地域行事にも参加しづらくなります。自分の住んでいる近くにたまり場みたいなものがあれば良いなど思います。自治会の行事でも地域の行事でも出てこない人は、元気であってもいつも出てこない。これが難しい問題だと思います。
今後、夫婦のみあるいは単身世帯が増えるのではないかと考えられます。いろんな活動を通じて、より一層地域住民の絆が深まることを期待します。
桜ヶ丘地区は色々なイベントやその他の行事も豊富にあり住み良い地域だと思います。でも、自治会の役が多くて困り、もっと集約できないか検討してください。
現在の会社員は、以前と違い会社が関市内にあるとは限りません。海外での仕事も増し、一律に地域の活動に協力できるとは限りません。活動も強制しすぎることにも不安を感じます。

(80歳以上)

自治会員同士連絡を密にし、今まで以上に仲が良くなるよう自分を含めて、いろんなことに参加していきたい。
--

(不明)

昔のように気楽に話かけられるような人間関係になってほしいと思います。うそか本当か分からないことは直接聞いてから行動してください。簡単にいえば言葉のいじめが多い所だと思います。
みんな仲良く、よい地域にしたいです。

【生活環境】

(16～19歳)

自治会より掃除が大切です。地域の公園をみんなで1ヶ月に1度で良いから集まって、自分たちの公園だからきれいにしましょう。鋳物師屋は公園が3ヶ所あり、神社を中心に今比羅宮、仏閣が3寺ある。周辺を歩いて心安らく場所が多く、住み良いことに感謝しています。

川の清掃を行う。

(20～29歳)

リサイクルBOXの設置してほしい。

近くにオークワショップが開店しましたが、その周辺も整地されて宅地化しました。新しく道路も開通して便利になりましたが、それまでは夜、周辺を歩いていると漆黒の闇から、虫たちの音と冷たい風が吹いて、静かで私にとっては素敵なエリアのウォーキングコースでした。市としては税金を考えてのことは思いますが、利便性だけを追求するだけでなく、自然そのままの空間を残していく方法も必要かと思えます。公園など人工的なものを造らない。

夏の夜になると耐えがたい悪臭が漂うこと。我が者顔で公共の道路に路上駐車を続ける人々があります。無理でしょうけど、何とかしてほしい。

(30～39歳)

よりよい地域にするために、ゴミのポイ捨てやペットの管理(フンの始末)などに高い意識を持ってほしいと思います。アパート周辺など特に強化してほしいです。違法駐車も多く、常習者は取り締まるべきだと思います。一人ひとりの日々の行いが、住みやすさや治安の向上につながると考えています。

深夜、騒音がひどいので何とかしてほしい。

新しいスーパーマーケットもでき、住環境に関する要望は今のところ思いあたらない。

(40～49歳)

動物を飼っている方ですが、汚物処理をされる方も当然いますが、そうでない方もいます。ちょっと気を付けていただきたいと思います。また、住宅内にある工場のトラックですが、住宅内をととても速いスピードで交差点を通過します。子供たちが、自転車や三輪車で遊んでいるのを見て大変危なく感じます。企業名を出しても良いのですが、まずは個々の企業のモラルかと思えます。

ゴミを出す場所が、隣の班の人の家の前に指定されているため、出しづらいことがあります。自宅のゴミは、自分の班の指定場所に出し合うことが自然なことだと思います。掃除も、責任を持ってすることになり、良いことだと思います。地域の人同士が、気持ち良くあいさつが交わせる住みやすい地域にしたいです。まずは、ゴミを出す場所の見直しをはじめてはいかがでしょうか。

道路に近いので、車やバイクなどの騒音がひどい。また、フェンスなどに車がぶつかる事故が、5年で5回もある。市役所に相談しても何の返答もなかった。そういったことに関して、しっかりしてほしい。

(50～59歳)

犬のマナーは大分良くなりましたが、猫は畑に物を作るために掘り起こしておくとすぐ便をして土をかぶせるので、物を植える時など気持ちが悪い。

桜ヶ丘地区に住んで5年になります。安心して子育てができ、住みやすいと感じています。住みはじめて1つだけ気になっていることは、集合住宅に住まわれている方の騒音とゴミ出しのマナーです。自身も含め同じ地区に住む者同士、住み良い環境づくりに努めたいものです。

ごみの収集場所以外にも、いつでも分別して出せる場所をつくってほしいです。

桜ヶ丘は、十分住みよい地域です。

犬のフンの始末をしっかりしてほしい。自治会員が高齢化していて、将来が不安です。

住み良い地域にするために、道路や公園などきれいにすることはよいことですが、毎年自治会でやっている側溝掃除はつらいです。特にあの重いドブ板を上げるのは無理です。側溝も悪くなってきて板にのると音がする。中の水が流れない。よってポーフラがわくなど改修の必要がある所が多いと思います。

(60～69歳)

燃やせるごみの収集場所がガラスによって毎回ちがります。何か対策をお願いします。

自然の中をゆったり歩ける散歩道などがあると良いと思っています。

空き家があり、ガラスなどが割れてとても危険です。

(70～79歳)

道路、田、あき地にカン、ビン、ペットボトル、紙などのポイ捨てが目につく。住民にマナーの徹底と、看板の設置と、月一度のゴミ拾いを住民で行ってほしい。ペット犬のマナーを守ってほしい。フン、尿などの後始末をしっかりさせること。

ペットの散歩時のマナーを強化してほしい。ネコの放し飼いはやめてほしい。騒音対策を行ってほしい。

早朝の燃やし、鍬の音、この季節はとくに早朝からはじめられ、もう何十年も続いています。月、木のごみ収集があるのに、毎年煙などで苦しんでいます。

ゴミの集積場所を、加入自治会の決められた場所ではなく、自由に選べるようにしてほしい。自宅の目の前に、他自治会の集積場所があるのに、わざわざ車に積んで遠い加入自治会の集積場所まで運ばなければならない。その時間、コスト、労力どれを取っても非合理的でしかない。ゴミ捨ては、生活の一部であり、日常です。そして日常的に行わなければならない仕事は他に山ほどあります。もう少し融通の利く判断があっても良いのではないのでしょうか。日々ストレスです。

自分たちの地区は、自分勝手、他人のことを何とも思わない家がある。その家の住民は上から目線でバカで、ペットがそれです。犬がうるさくて、鳴き放しです。2～3時間ほど鳴くことはざらです。毎日、可愛いペットか知らないけれど、うるさく、雑音です。ノイローゼになってしまいます。ストレスも溜まります。10時間も犬をほったらかしで、ほかの家はいつも注意しない。でも他にも沢山犬がいますけどきちんとしている家も沢山あるから頭にくる。ペットの件、フンはどうにかしてほしいです。自分のことしか考えない。全員とは言いませんけど勝手すぎます。後でお互いイヤな思いをいろいろするから誰も何も言わないだけで、我慢しているのです。

道路などにごみのポイ捨て、タバコの吸い殻、ペットボトル、捨てる人があれば、拾う人がある。関市で一番ゴミのない綺麗な桜ヶ丘をスローガンに地区の人々の協力がほしい。

(80歳以上)

環境対策として既存公園や市道沿いのグリーンベルトの植栽、草花のメンテナンスが悪く枯れたり、雑草が繁っているので再整備が必要である。新設する予算があるなら既存のメンテ費用に当てていただきたい。

引っ越しをしてきて思わず子供の少なさと地域交流の少なさに土地選びを後悔したほどでしたが、今は静かで子供たちをのびのび育てられ、この土地に愛着が沸いてきました。もう少し子供が多いと良いと思います。そのために空き家や空き地の整備、子育て事業の充実に力を入れてほしいと願っています。

関市では住宅地内に混じって各種の工場が点在し、住宅と隣合せの現状です。こうした状況下、工場への出入りの車の騒音、大小の車の出入りが気になる場所ですが、ご近所ということもあって住民側が我慢を強いられています。音に関しては何デシベルという制限があるものの、それ以下の音でも日常かつ継続的に聞こえてくる生活をしています。また、工場製品に関しての積み下ろしなどの作業は、当該工場敷地内で完結すべきだと思いますが、公道を使って作業がされており、通行への支障が出ています。それに、関係する車の出入りがあり、通行には緊張感を持って往来しています。こうした点について、行政側から各工場に対して、近隣へ配慮する旨のいくつかの注意事項を記載し、注意喚起をされ、住民がいやな思いを抱くことなく共存できる環境づくりにぜひご尽力いただきたいと願っています。

ゴミステーションのネットを緑から黄色にみなさん変えています。ケバケバしい色ですが、カラスが来なくなります。黄色は、カラスから見えなくなるそうです。ゴミ袋を黄色に変えている市もあり成功しているそうです。関市もぜひ実行してください。

【まちづくり】

(16～19歳)

桜ヶ丘地区の伝統的な行事やお祭りはありますか。小学校や幼稚園などと協力して、伝統的なものを引き継いでいってはどうでしょうか。もしなければ、これからつくるのもよいと思います。また、若いお母さんのパワーをお借りするのもお勧めです。今、若いママたちはとてもエネルギッシュでセンスがよいと思います。子育て、教育にも熱心な方も多いと思います。たくさんのアイデアが出るといいですよ。例えば、季節ごとに桜ヶ丘マルシェ(市場)を開く。これは、フリーマーケットのような雰囲気、他にもお野菜やお花、手づくりな物などを売る。年4回、場所代をもらい売り上げは各個人のもの、場所代は桜ヶ丘地区に活用する。小さい子供からお年寄りの方まで楽しめるといいと思います。桜ヶ丘地区のお店などで「さくらポイント」をつくるのはいかがでしょうか。貯まったポイントで、またお買い物ができるとか、ゴミ袋がもらえるとか、まだアイデアがいろいろありそうです。

铸物師屋地域の歴史文化など継承することも大切だと思います。安心、安全な生活のため、地域の信頼を高める工夫が大切である。夏祭り、文化祭、ウォーキングなど行われるが、何を目的に開催するのか検討するとよい。

(20～29歳)

桜ヶ丘地区の小学生は良い子が多いのですが、田原小校区の子は荒んでいる子が多いので中学校で悪影響を受けがちです。運動会ってどうなりましたか。公園のトイレが和風ぼくなつたのがうれしい。遊具が減少したのは残念です。桜の木も好きですが、イチョウなど他の木も植わるとなお良い。喫茶店が多いのが良いところ。ここまで多いのは岐阜県と愛知県ぐらいだそうです。

問9で歴史ある神社、仏閣とありますが、桜ヶ丘地区だどこでしょうか。金毘羅でしょうか、小さなお地蔵様も含めてマップを作成するか、広報で特集を組んでほしい。ついでに、最近神社、仏閣への放火が増加しているようなので、防犯対策をしっかりとしてほしい。住民の絆を深めるためには、祭りが一番ですね。誰でも気軽に行けるといいと思います。

桜ヶ丘は、住むためのまちだという印象です。店など商業や工場なども小規模、あるいは自営業くらいで、働きに外へ出る者がほとんどだと思ふ。目立った特産や名物など無いが、その代わりに考えや暮らし方の違いに大差がなく、衝突する風景もない。この地域に住む者は逆にそこが良いと感じていると考える。ただし、公共交通機関の便は悪過ぎる。国道248号線のバイパスも延長され車を持つ者には良いが、車に乗れない世代(子供)は、集まって遊び交流するという場所がなく、やがては離れて行くのではないだろうか。

地域の次世代の活動と感心、これからの地域のビジョン、若き人の考え、熱意を望みます。

(30～39歳)

各施設、店舗などが充実し、暮らしやすい。

世代別の合コンなどのイベントを開催するとよいと思う。

「桜ヶ丘」の地名にふさわしく、桜の木を植栽し、増やそう。

(40～49歳)

もっと楽しいイベントを増やして、活気ある地域にすべきだと思う。

(50～59歳)

住みよい地域をつくるには、地域住民の参加する気持ちが大切だと思う。

ここに来て3年程度です。自然環境が良いこと、道路の渋滞がないこと、公園がたくさんあって、子供が遊びやすいことです。反対に公共交通が不便なこと、スーパーが近くにないこと、夜暗いところが多いことがあります。若いうちは問題ないことも高齢になると困ったことがたくさん出てくると思います。

今の行事を少々変えることが必要だと思えます。桜ヶ丘地区は色々イベントがあり大変よろしいのですが、毎年同じ内容では、あきらめるので若い人材を登用して盛り立ててください。

地味なところが良い。公共交通が不便である。飲み会などの後は、代行タクシーしかない。

地域の中に、みんなで憩える散歩コースがほしい。

少子高齢化社会が進行しており、若者が市外等に移り減少しています。若者にとって住みやすい、若い夫婦が住みやすい環境づくりを進めていかなければならないと思えます。また、高齢者が安全安心に住めるように、地域での見守りや、健康で暮らせる支援をしていく必要があると思えます。さらに、交通弱者に対して、公共交通機関の充実が求められると思えます。そのためにも、地域にとって大切な長良川鉄道を桜ヶ丘地区として守っていかなければならないと思えます。

先ず住民の意識を高めることが必要だと思う。

活動をされることは大変だと思えますが、回数が増えて、お手伝いをするのが苦痛になってしまうと逆効果になるのではないのでしょうか。活動場所までが遠かったりすれば、車などない方は参加しづらくなったりと問題点もあるのではと思えます。地区というより、ご近所付き合いに力を入れたほうが良いのではと思えました。

(60～69歳)

5月に「オークワ」や「たちや」がオープンするので買物が楽しみになるし、活気も出てくると思えます。

子供から老人まで、バランスよく住めるまちです。子供手当を現状よりも充実させる。子供達の声が聞こえる地域がいいですね。

中途半端に整備し、都市化するのではなく、もともこの地域に昔からある物、人、習慣、自然をいかして、「桜ヶ丘らしさ」をつくるのが大切だと思えます。そのためには、費用もかかりますが、使うべきところはしっかり使って、しっかりしたまちづくりを進めてほしいと感じます。

(70～79歳)

どんな活動も限られた人だけが活動する。はじめだけ行い、放置されているのでは意味がないと思えます。ただ、子育て世代、介護、仕事と忙しい世帯も多い時代だと思えます。「何を行うか」も良いのですが、「どのように行うか」「どのように継続するか」もしっかり考える必要があると思えます。忙しい世代がいる一方、元氣ですが時間がある高齢者も多いと思えます。そういった世代間で助け合えると高齢者の孤立を防いだり、子育て世代も助かります。毎日、交通指導に立ってくださっている方々には、本当に頭の上がる思いで、子育て世代には、頼もしい限りで、感謝しています。

後期高齢者となっています。進んで参加することは無理だと思えます。できる範囲で参加したいと思えます。

桜ヶ丘地域は大変生活環境に恵まれ、そのため一人で生活ができる。しかし、歴史も見えなく、老人、子供も井の中のカエルで道路は付け止まり、インターチェンジの近くに店はなく、外からは魅力もなく通過する。今後は外国の人々も多くなるとわれ、今後5年以内に大きく時代が変化(マイナンバー、スマートフォン時代、高齢化など)する。これからは、その時代をどのようにフォロー、サポートして行くか、桜ヶ丘であれば周辺に桜の木を植え、人を集めるというより集まれる場所をつくるような思い切った行動と指導をお願いしたい。

【高齢者支援】

(16～19歳)

敬老会がマンネリ化している。高齢者の意見(ニーズ)を聞き改革してほしい。

(20～29歳)

高齢者で足や腰も悪く、地域や町内の行事に参加することが少なくなり、皆様のお世話様になり心苦しい。少しでも迷惑をかけない様にと心がけています。

高齢者に気軽に声をかけてほしい。

(30～39歳)

お年寄りが住みやすい地区になっていくとよいと思います。

たまり場という表現ではなく、他の表現の方がよいのではないかと。時間のある高齢者の方々に、ボランティアではなく給料や現金支給のある仕事を提供してはどうでしょうか。生きがいのひとつになるかもしれません。たとえば、ふれあいセンターでお弁当づくりなどです。記入したアンケートを、自治会の方が回収にくるとするのは、氏名を記入したアンケートと同じではありませんか、郵便料の節約だったとしても、郵送の方が良いと思います。

住みよい地域にするためには、子供と高齢者の支援です。

(40～49歳)

いつも行けば誰かがいるような気軽に集まれる場所があったらいいなと思います。若い時は、車で遠出もできますが、高齢になってくると歩いて行ける場所があればと思います。

(50～59歳)

一人暮らしの高齢者を気遣えるまちづくりをしていただきたいと思います。

現在私たちが住んでいる地域には高齢者が多く子供(特に幼児、小学校)が少ない。子供と老人の交流を図るような事業がないのが残念です。地域のお祭り、お花見会など子供から老人まで一同に楽しめる事業があるとよいと思います。

高齢者の見守り活動を広げてほしい。

これから老人が多くなるので、老人のくらしやすいようにして生活支援やバス運行の充実に力を入れてほしいと思います。また共働き夫婦も増えてくると思うので子育て支援も力を入れてほしい。

(60～69歳)

老年の単身世帯が増える中、一人でも生活できるまちづくりを期待します。

今は〇〇才の主人がなんとか車を運転して病院や買物に行けますが、主人が車の運転ができなくなると私は買物にも病院にも歩いて行けないので心配しています。

(70～79歳)

敬老会は、欠席者が多いと聞きます。私もずっと前一度だけ出席しましたが、会場がせまくゆったりできませんでした。それから以前履物をいただいたことがあります、女なのに男性用が入っていました。出欠を取って欠席者には商品券を配られた方がよいのではと思います。

敬老会は各ブロックか各公民センターを使用して各地区で開催してほしい。

介護を受けなければいけなくなったときに、希望の施設もなく年金で入ることができなくなることが心配です。いつまでも健康でいられれば良いのですが、それも分かりません。家族でお世話をしていただけの人がいればよいのですが、いない人は大変です。

(80歳以上)

第4老友の役員の方が色々私達のためにお世話してくださるので大変喜んでおります。桜ヶ丘支部長さんはじめ役員の方が惜しみなくご指導くださるので大変ありがたく感謝しております。私くしは今の所何も言うことはありません。

「老人クラブ」という名前が良くない。例として、「生き生きクラブ」とかどうでしょうか。気持ちが元気になるネームがいいと思います。体も心も元気になると病院費用が減少し、そして関市の医療費が削減される。この取り組みの1つとして、70才以上の方のスポーツクラブ、例えば、コパンスポーツクラブ費用の助成はどうでしょうか。トレーナーも常時いることから安全です。コミュニティーバスが利用できれば通いやすい。ウォーキングや自転車まで機器も多数あります。プールでのウォーキング指導もありますので、膝の痛い方も安心です。認知症予防にも効果があります。スポーツサークルの情報を同じスポーツごとにまとめて毎月広報で1ページ程度紹介してはどうでしょうか。

桜ヶ丘地区に住み始めて20余年、川沿いの桜並木も美しく、御近所との関係も良く、いい所に住んでいると喜んでいますが、ただ、高齢のため年々買物その他も不便を感じるようになりました。これからは生活の足が一番私達の悩みになると思います。できるだけ地区の足手まといにならぬよう気をつけますが、みなさんのお世話にならねばならないときは、どうぞよろしくお願い致します。

(不明)

老人世代(70才～)のたまり場的なところがあつたら良いと思います。デイサービスではなく喫茶店のようなところで、車がなくても歩いて老人たちが毎日友達に逢いに行くような気持ちでいけることができるところがほしい。

【子育て支援】

(20～29歳)

子供会だけ入っています。賛助金で年間五千円払っています。関市の広報はいただけませんか。毎月市役所に取りに行けません。子供が少ないのに子供会の分け方が細か過ぎませんか。町内でいくつも子供会が分かれています。

子供たちがあいさつ運動の時だけ、「こんにちは」というが他の日は言わない。顔を知っているのならあいさつをするべきである。

(30～39歳)

子供達が安全で元気に遊べる環境(公園など)を第一に考えて、大人が見守っていきたいです。毎年夏祭り、楽しく参加させてもらっています。続くとよいですね。

以前桜ヶ丘地区のすくすくランドに行かせていただきましたが、他の地域に比べ毎月開催していただき軽食や食事の提供などもあり、他のお母さんとの交流も深められとても助かりました。桜ヶ丘地区は子育てしやすい環境であると思います。ただ、すくすくランドの存在を私も出産後一年以上経過してから知り、そういった場があることを知らないお母さん方も多いと思うので情報を発信してほしいです。特にアパートに住んでいたり、新聞をとっていない方に知らせてほしい。

子供達が出逢った時に、いつも挨拶をしてくれます。本当にいいことだと思います。桜ヶ丘はよい地域だと思います。

子供たちが元気よく登下校する姿が見られるのでよいと思う。これからも安全、安心な環境であるとよいと思います。

アパート暮らしなので子供会に参加できません。自治会でどのような活動があるのかも全く分かりません。情報が何もないので、どのような感じなのか分かりませんが、子供が同じ地域の他の子供と同じように子供会に参加できないのは残念な気がします。

緑が多いまちで、公園など子育てをする環境に恵まれていると思います。現在、とても住みやすい地区だと満足しております。

(40～49歳)

子供達が増えるのは良いことですが、親の目が届いていない。特にまだ小学校へ通っていない子供達が遊んでいるのに親はほったらかしです。近所にごみをポイ捨てする、勝手に庭に入ってくる、親の目が行き届いていないから、こうなっていると思う。

以前は各務原市に住んでいました。子ども館や地域ごとの子育てサークルなどの情報が子供を産んだ時にいろいろ紹介してもらえました。もちろん関係ない時でも情報は入ってきました。子ども館については、転入の際に紙でほしかったです。何も知らず、関市にはそのような場や子育てサークルはないのかと思いました。未だに子育てサークルは知りませんが、せつかく子ども館もあるので普及してほしいです。別々の建物内にあるとは思わなかったので、市役所ホームページの検索も分かりづらかったです。

最近、子供の貧困のことがよく言われます。関市ではどうなのでしょう。とても気になっています。

(50～59歳)

子育て環境を充実してほしい。

(60～69歳)

登下校の地下道の見守りが必要です。

社会的格差による家庭の支援及び子供の学習支援の課題に取り組んでほしいと思います。

(70～79歳)

尾関市長の公約の一つである寺子屋、大人と子供との触れ合い、子供達にもっともっといろんなことを教えたり、実際に行動したり、つくったり、話したり、歴史を語ったりするのも良いかもしれません。年金をもらってただ過ごす老人にはなりたくないです。美化運動、専門職の人達に行ってもらうのも良い。お金のない市財政、もっともっとボランティア活動をしてほしいかと思ひます。

今の時代は子どもが少ないから、若い子たちが安心して出産や子育てができることが大切です。高齢者の独り暮らしがなないようにしてほしい。

子育て中ですが、周り(近所)に同年齢の子供が少なく、もっと他の子供や親と触れあう場をつくってほしい。月一回の集まりでなく、週一回にするとか回数を増やしてもらえると親同士との交流も深まると思ひます。

(80歳以上)

町内には子供が1～2人くらいで子供会も成立しません。小学校、中学校の廃品回収等、全部の町内の分を子供と家族のみで回収しています。ボランティア等、子供の行事等で住民の絆を深め、学校、町内と分けて廃品回収を実施すると良いと思ひます。

万引きはなかなか減らない犯罪だと感じています。小中高で月に1回万引きについてみんなで話し合う時間をつくってはどうでしょう。子供の頃に1回でも万引きをすれば心のキズとして大人になっても残ります。班ごとにセッションして意見を出し合う。ライン、いじめ、たばこの害、SNS、食などについて調べる。大切なのは、情報を与え押し付けるのではなく、自分達で考えることです。そしてアウトプットにより心に刻まれる人間力を養う授業が必要です。

(不明)

子供が増えることが重要です。

【公園】

(16～19歳)

公園の近くに住んでいますが、公園のフェンスが低かったり、入口が広いのでボールが(家や停めてある車に)飛んできたり転がってきたりします。子供の飛び出しや公道に出たボールに車や自転車の運転手の方が驚いたりすることも考えられるため、危険だと思ひます。もう少し公園の安全対策を見直していただくとみんなが楽しく利用できる公園になるのではないかと思ひます。

(40～49歳)

ポケットパークのような、少し休憩できる場所があると嬉しいです。散歩して少し休みたいときや、座りたいときによいと思ひます。

子供が小学生と保育園児です。鋳物師屋南公園、西公園を共に利用することが多いのですが、とても環境が悪い。地面の水はけが悪い。毛虫が多くて遊具にもたくさんいる。夏は蚊が多くて、子供がたくさんさされている。改善されるとよいと思ひます。

公園が多いのでうれしいですが、水はけが悪いのでちょっと雨が降ると何日もぐちゃぐちゃで目の前にありながら遊べないのが残念です。何とかしていただけないでしょうか。

公園に時計を設置してほしい。ただし持ち去りなどされないよう簡単に手のとどかない場所(防犯灯のポールなど)や東屋の屋根に設置する。

桜の木は花が咲く時はとてもきれいです。葉が出るとともに毛虫がいっぱいきます。今年もうすでに公園の桜の木にも毛虫がいっぱいいます。子供たちが安心して遊べるように早めの害虫駆除をお願いしたい。

(50～59歳)

休憩できるベンチを作っていただきたい。

新しく住みはじめた人々の子供たちが遊べるような場所が必要だと思う。稲口グラウンドをもっと使うといい。僕らが子供の頃はよくザリガニ取りなどグラウンドの辺りで遊んだ。あの辺をもっと遊べるようにすると良いと思う。外で遊ぶ子供が減る時代、遊べる場所づくりが必要だと思う。他の町や県の人が観光できるような場所もつくると良いと思う。自然も良いと思うし、遊べそうな場所も多い方だと思うから、ぜひつくっていただきたい。

子供達が遊べるもっと規模の大きな公園がほしい。

子供達が放課後や休日に公園など屋外で遊びやすい環境ができるとよいと思います。今の子供達は、ゲームばかりやっているようなので、公園にバスケットゴールやサッカーゴールなど置いていただきたいですが、サッカーは少々危ないですかね。屋外に限らず、子供達が気軽に遊びや読書などに行ける場所があるのもよいと思います。

ひばり公園、いもじや公園など、子供たちが楽しく遊べる公園がいくつもあって、親としてありがたい限りです。不審者情報もあまり聞かれませんので安心してはいますが、隣近所の人々が子供を見守るあたたかい視線が安全な地域を守り続けると思います。

(60～69歳)

子供のために公園の増設、環境整備に努めてください。

桜ヶ丘地区の桜の名所づくり、公園遊具を充実してほしい。

鋳物師屋西公園の近くに、公園を表示するような看板等がないように思います。夕方、子供達が飛び出してきて、危険なことがあります。過去に事故もありました。子供達、運転者両方に注意を促すような表示等があると良いと思います。また、ボールが道路に飛び出すこともよくあります。飛び出さないように高いネットを作るなど、工夫をお願いします。ただし、子供にボール遊び等を禁止することがないように。また、スベリ台などが幼児には、不向きだと思います。幼児も遊べるような遊具も増やしてほしいと思います。

公園にバスケットゴールやフットサルができるコートがあると中学生や小学生が気軽に体力づくりに取り組めると思います。

(70～79歳)

とっても住みやすい地区ですが、伝えたいことがあります。近くに公園があるが、その公園の風紀が悪いと思う。近くに関高校もあることだし、高校生同士のいとなみ、夜遅くに公園で遊んでいる。

【公共交通・道路】

(16～19歳)

公共交通には不便を感じますが、それ以外は静かで環境がとてもいいので住みやすいです。これから先、地域との交流を増やせばさらにいいまちになると思います。

(20～29歳)

小さい病院をまわってくれるバスがあるとうれしい。路面電車がなくなったのが残念でなりません。岐阜バスでJR岐阜駅行、名古屋行の路線が本町側ではなく、平和通りを通ってほしい。

(30～39歳)

道路整備を進めてほしい。

関市は車がないと生活しづらく、夫婦二人の生活なので将来車が乗れなくなったらと不安に思っています。以前よりは公共交通が見直されて良いと思いますが、ぜひこれからもこの課題に取り組んでいただきたいと思っています。よろしくお願いします。

(40～49歳)

桜ヶ丘地区は暮らしやすいですが、唯一不足しているのは、公共交通機関です。特に鵜沼駅までのアクセスですが、鵜沼駅まで行くには、バスで岐阜駅経由か長良川鉄道で美濃太田経由しか手段がなく、双方ともに非現実的なルートですから、結局マイカーで行くことを余儀なくされます。鵜沼駅は名鉄もJRも走っているのに、利用頻度は高いため、桜ヶ丘地区または近隣地区から鵜沼駅までのバスの運行を切に願います。

公共交通機関を充実してほしい。桜ヶ丘地区だけのことではありませんが、電車、バス(関⇄各務原方面)が必要です。

(50～59歳)

消防署から東光寺の辺まで歩道が狭く側溝と道路に段差があるので、私達の買物はピアゴが近いですが、歩道が怖いので買物に行くのに不便です。一度見に来てください。

生け垣が側溝の外まではみだしている所があります。車の通行や乗り降りなどは困ります。(桜ヶ丘地区だけではありません)

買物にも直通のバスが通らないので、乗り継ぎ、乗り継ぎ行かなければならず重い物は買うことができません。シティーバスも午前中の8時と10時では何かの会合や習い事には遅刻です。夏、冬には会合や習い事に出かけられません。

小さな車庫に大きな車が入れてあるため、車が三分の一以上出ている。また、斜めに入れてあるので家から車を出すのに困ります。

病院に通院するのに、バス停が遠いので、足が不自由だとタクシーを利用するしかない。

(60～69歳)

車が運転できる人が前提にあるというまちなので、車が乗れなくなった時に病院、買物にと気軽に乗れるタクシーなどがあつたらと思います。

(70～79歳)

最近新しい住宅が沢山できていますが、これから先、高齢化が進み、二世帯、三世帯で住みたくても住める状態ではなく、ますます公共交通が重要になると思います。

(80歳以上)

公共交通機関の充実で昔みたいに朝から晩まで路線バスが走るような環境がほしいです。

(不明)

公共交通を利用するようにと口で言うだけで、老人はどこに行くにも桜ヶ丘地区は車なしでは行くことができない。歩きとバスで岐阜まで2時間近くかかる。

【交通安全】

(16～19歳)

子供の飛び出しが多い。気をつけているが、学校からもしっかり指導してほしい。

道路が陥没して雨水がたまり大変危険な所がある。自治会ごとで点検して、市へ要望してほしい。交差点が変則になっている所があります。交差点を拡張するか、信号を変更するなど通行をスムーズにすること考えてほしい。

交通安全のためだと思うが、せまい交差点でのぼりを持ち複数の人が立っていることがある。しかし、その人やのぼり、旗が視界をさえぎり、車の進行を妨げることが何度かあった。団体の存続意義のためなら、このような無駄はやめるべきだと思います。特に関高南側の歩道橋付近は歩道がとても狭いのに、小学生や中学生が南方向へ、関高生が北方向へと交差しながら進んで行くのに、「あいさつ運動」や「交通安全」の活動のために人が立つことは、本当に必要でしょうか。公の方が必要とされていることと、市民が本当に必要とされていることはとても開きがあることを語り合う場、意見を交換する場があってもよいと思います。新しい街で、子どもが多いことは活気があってとてもよいことだと思いますが、他の街でもあるように、どんどん高齢化が進むので早めの対策を期待しています。

(20～29歳)

車がないと不便な地域なのに、通勤時間帯に渋滞が起きる交差点があって困る。関高の歩道橋のある交差点とか渋滞します。学生も多く通る地域なので、交通がスムーズかつ安全な地域にしてほしい。

(30～39歳)

新しい道路、オークワができることで生活の利便性が向上し、地域が活性化される反面、交通事故や周辺道路の渋滞が増加することを心配しています。

子供に危険な場所だけでなく、大人が思う危険なところを教えてください。例えば、カーブミラーが見づらい場所や道路のガタガタな場所など教えてください。

最近、バイクの音がうるさい。バイクのスピードが速いため、学校帰りの子供達が心配です。新しい道路ができてから近くの公園などの行き帰りが心配です。

(40～49歳)

国道248号線寿町交差点の信号機は「朝日」「夕日」で見づらい、見落としがち、位置が高いのか、機器がわるいのか、信号が赤になっても通過する車が多い。

(50～59歳)

交通安全対策としてカーブミラーなどを取り付ける。

カーブミラーの位置や向きを見直してほしい。せっかくあっても見通しの良い方に向いていたり、見通しの悪い所がないなど道路や交差点の実情に合わせて設置してほしい。

毎朝、通学の時間帯に黄色い旗を持ち、子供達を見守って下さる地域のお年寄りの方々には、とても感謝しています。本当にありがたいです。小さな子供から、お年寄りまで、違う世代の人達の人と触れ合うことにより、それぞれの気持ち、考えていること、お年寄りは若い人から新しいアイデアなど、若い人はお年寄りから知恵や広い視野から見た賢い考え方など、お互いに良いところを共有し、助け合い、この地域が活性化できるといいなあと思います。

(60～69歳)

安全を確保するために子どもが道路や駐車場で遊ばないように親の意識を高めるとともに、地域でも声かけや貼り紙等取り組んでいきたい。

地域内のすべての交差点に一時停止の表示をすべきだと考えます。

歩道の安全設備(ガードレールなど)を強化する。

(70～79歳)

市営住宅付近の路上駐車が当たり前になっているようです。どの家庭も2台ほど持つ時代にあっても明らかに駐車場が少ないと感じます。敷地内からの自転車の飛び出しなども危険です。何か良い手立てはないでしょうか。

区画整理により道路が広くなり交通面は良いが、アパート住民などの路上駐車が aumentando。自治会で取締強化の必要がある。子供の通学路の保安の充実、子供が通る道は、必ずガードレールの設置すること。

(80歳以上)

サトウ住建の近くの交差点は事故が多い。見通しが悪いので信号機を設置してほしい。

夜ウォーキングをする人たちが増え、せまい道などとても危ない時がありますので反射たすきなど充実してほしい。

【防犯】

(16～19歳)

防犯灯が少ないため、夜歩いている時とてもこわい。

(30～39歳)

基本的には住み良い環境が整っているので、治安維持などの安全面の強化をしていくとよいと思います。

大型ショッピングセンターができ、治安対策が必要だと感じた。防犯灯の数を増やすなどの要望をなかなか自治会へ伝える機会がないので、意見を出しやすい環境づくりが大切だと思います。

防犯灯を増やしてほしい。特に大通りから1本入った道が少ない。

(40～49歳)

治安をよくするための防犯パトロールの強化が必要です。

共働きなどで、日中留守になる家庭が多く、空き巣や不審者対策として、近所の見守りなどがあれば助かると思います。

(50～59歳)

各地区に交番が必要だと感じます。

夜道が暗いので防犯灯が多くあるとよいと思います。

(60～69歳)

夜、国道を暴走するバイクの音が非常にうるさく困っている。住んでいる建物のガラスが割られていることが何度もあり、また若者がたむろしていることもあるので怖いです。

(70～79歳)

何年前は、富岡に交番があったので安心していました。何かの事件のためではなく、人々が気軽に、親しくできることも大切かと思います。今年はオークワもできます。関市の人々ではなく他所から多くの人があるのが怖いとみなさんが言っています。自動車も多くなるので怖いといった話があります。夜も10時30分まで営業されるので考えてください。もう一つ、公衆電話があるといいですね。携帯がありますが、シニアは不便です。

【防災】

(30～39歳)

防災訓練の時、公園に集まり、並んで人数を調べて、解散するのですが、毎年、これで良いのかと疑問を感じている一人です。具体性に欠け、いざと言う時、どうすれば良いかパニックにならないかと思うのです。もっと具体的な内容にしてください。高齢者が多くなってくる時代、安心して暮せ、楽しさのある桜ヶ丘地区にしてほしい。まだまだ働かれる人も多いようですが、何かもったいない気がします。

自然災害も少なく洪水の心配もない。とても住みやすい地域だと思います。

(40～49歳)

静かで住みやすい地域だと思います。災害が起きた場合の避難場所などの情報が知りたいです。

道路などの環境整備、区画整理された地域とそうでない地域の格差が大きく、災害時の緊急車両等の出入りが厳しいと感じる。

自治会が大きすぎて、顔を見てもどこのどなたか分かりません。災害時など助け合えないといけない場面では、顔見知りの方が仲良くできると思うので、もっと近所付き合いが盛んになるように、小規模で掃除などの活動をするとうれしくなれると思います。災害時を想定して、避難場所の確認など行ってもらえると良いかなと思います。新しい家がどんどんできていますので、ふれあいセンターと小学校だけでは避難場所が足りないように思うのですが、新しく何か建設する予定はありますか。どの地域がどこへ避難するかなど、あまりしっかり明記されたものがないので、何か分かりやすい資料を配布してもらいたいです。避難時の持ち出し袋など、何をどれくらい持って出たらいいか、TVなどで説明していますが、一括注文など自治会でまとめて買っても良いのではないのでしょうか。ご高齢の方々がさっと逃げ出せるよう、近所の方へ依頼するなど準備しておいてあげると良いと思います。

防火用の消火栓は各所にあるが、地震による破損で断水した時、防火作業に支障をきたす。防火用水(水槽)の設置を望む。場所は公園や大型スーパーの駐車場の一角にあれば良いと思う。

私は、消防団員です。団員の勧誘に協力をお願いします。各自治会からの協力がなく、団員の確保ができません。桜ヶ丘地区だけでなく、関市全地区での協力が必要だと思います。AEDの講習も行って良いかと思っています。

(50～59歳)

各地区(自治会)で防災倉庫は見かけるようになってきたと思うので、今後発生が心配される南海トラフによる地震に向けて、緊急時の対応、対策をさらに考えていけることが望ましいと思います。

市内放送のスピーカから出る声が聞き取りにくいように思います。

(60～69歳)

災害弱者の救出が必要である。

公民センターの平素の利用が少ないため赤電話が取り外してあり、高齢者は携帯電話がないので、用事があっても連絡できません。不便を感じます。また災害が起こった際に連絡できません。災害時は赤青電話は使用しやすいと聞いています。予算はないと思いますが、いざというときに必要になると思います。地区の各役員さんは良く活動されていますので、とても感謝しています。

大きな地震などによる被害が叫ばれているにもかかわらず、毎年行われている避難訓練の参加者が少ないように思います。もう少し災害への意識を高めて、より多くの人に参加できるような内容を希望します。いざという時に互い助け合えるようにするためにも大切なことだと考えます。

(70～79歳)

AEDの取扱いの講習を行ってください。

(80歳以上)

災害の種類に応じた対策の充実が必要である。(例 地震→ハザードマップ→耐震診断→避難訓練、洪水→ハザードマップ→治山治水対策)災害避難所が各所に指定されているが、豪雨、洪水時には桜小は使えないのではないかと。周囲が低く、用水路もあり、津保川も流れているため。

(不明)

私は桜ヶ丘地区に住み始めて20年近くなります。日常生活も住み良い場所だと思います。ここ何年か前からゲリラ豪雨的な雨が降りますが、地下道が側にあるためか、国道や側溝の水があふれて低い方へ川のように流れてくるのが過去に何度かあります。対策できるなら希望します。

消防団員を増員してほしいです。どこの分団、班にも言えることですが、有事の際に出動できる団員が少なく、限られた人数でしか活動できなくなっています。さらに日々の訓練では、もっと出動が少なく意味のない状態となっています。そのため少しでも多く、出動、訓練に出られる人材を1自治会1人以上を目標に支部や自治会が一丸となって確保してほしいです。さらに、確保できるのであれば支部が手厚い支援をしていただきたいと思います。最低5年を目途に退団し、「入団して良かった」とか「もう少し続けたい」など言ってもらえるくらいに支部や自治会に支援してほしいです。

【ふれあいセンター】

(40～49歳)

毎年、夏まつりに参加していますが、役員として準備している時など桜ヶ丘地区のみなさんの参加の多さに驚いてしまいました。夏まつりだけでなく春とか秋のどちらか、夏まつりのようなイベントを開催してはいかがでしょうか。準備など大変とは思いますが、地区のみなさんの喜ぶ行事になればと思います。

ふれあいセンターのトイレの入り口の目隠し用の暖簾は、最初は誰かに言われて下げたのが始まりで、その後変えることなくそのままです。「百均」なら400円で4本のタオルか手拭いなどを買うことができるので、それを四季ごとに変えるだけでも来館者の気分が違ってくるものと思われます。いろいろなアイデアに富んだ人が地域にはおられるので生かしてはどうでしょうか。

桜ヶ丘は学校もほどほどの距離にあり、また雰囲気も子供を育てしやすい感じがして気に入っています。お店などはどこにあるのか分かるのですが、習い事などあえて看板を出したりしていないので、ひよっとしたら子供が歩いて行ける所に何か教室があるのかもしれないけど、それを知らないためにわざわざ遠くに習いに行っていることがあるかもしれません。たとえば、桜ヶ丘ふれあいセンターに聞いたら、どこでどんな習い事があるか分かるなど!地域の情報がもう少し分かるとありがたいです。

ふれあいセンターで行われる夏祭りは、毎年子ども達がとても楽しみにしていて、地域の絆を深めるためには大切な行事の1つだと思います。これからも続けていってほしいと思います。

(50～59歳)

1ヶ月に1回ぐらいでもいいから、桜ヶ丘ふれあいセンターを使って、みんなが参加できる喫茶コーナーを設けて、みんなと仲良くなったり、友達をつくったりしたいです。

(60～69歳)

夏祭りの盆踊りもう少し盛り上げてほしい。参加者が少なくて踊りの輪に入れない。

今までも色々計画され、夏まつり、文化祭など大変ありがたいと思っています。今後、地域委員会をつくられるとしたら、高齢者だけで推進するのではなく、もう少し若い人達も一緒に仲間に入っただき意見を聞きながら推進してください。

(70～79歳)

桜ヶ丘ふれあいセンターでいろいろな行事があり大変に良いことだと思いますが、少し駐車場が少ないような気がします。行事に参加したいと思いますが、駐車場のことを考えると、つい不参加になることが多い。自分としては、無理なことかもしれませんが、考えていただけるとありがたいです。ふれあいセンターが中心の行事が大事だと思いますのでよろしくお願いします。

【その他】

(20～29歳)

特に今は不満とかないです。

長良川鉄道に対する憤りがある。通り道を勝手にふさがれたため、不便をしいられ路上駐車をするしかなく、駐車料金だけは毎月きちんと送金しているが、ムダになるので解約を考えているところです。

問10の「みんな」というひとまとめにすることはどうなのか。子供がいるのといないのとでは抱える問題も違い、理解などの違いも出てくると思う。お年寄も同じである。まず、今回のアンケートでの「たまり場」という言葉が世代的にあまり良い印象がありません。例えば「みんなが集う」とか「ふれあう場所」とかもう少し心地の良い言葉があると思います。あと、何にでも「みんな」という言葉にプレッシャーみたいなものがあります。何かどこか強制的な感じを受けます。このアンケートに対してもまず拒否をする権利を最初に与えてほしいです。答えるのが難しい設問もいくつかあり結局適当な意見になりがちになる気がします。そしてこのアンケートの結果やアンケートを基に実際に行ったことなどを目で見えてしっかりわかるもので知らせてほしい。回覧板などの残らない物ではなく、広報などの見落としがちなものではなく、きちんと一世帯、一世帯が、それを見て保管できる形での報告がほしいです。何ができて、何ができなかったのか、できなかった理由は何か、この用紙にも封筒にもお金がかかっています。多分私達のお金でしょう。ですから、大切に大切に必要なことだけに上手に使っていただきたい。またその報告も残るような形できちんといきたいです。

(30～39歳)

子供大歓迎の店をたくさん増やしてほしい。飲食店など気軽に入ると良い。

私は学生なので就職で離れるつもりで住み始めたので、元々地域そのものに関心を持つとも考えていませんでした。生活に関わるお店か、病院などにしか行かないので、どこに何があるのかも知りません。桜ヶ丘地区には数多くの学生が住んでいるので、一人暮らし向けのマップや、ちょっとした飲食店(隠れ家的なお店)や病院のリストや紹介があるとうれしいです。

テーマが桜ヶ丘についてというのは、スケールが大きすぎるように感じました。もう少し身近な地区の方がイメージしやすいように思いました。

〇〇町〇丁目の〇〇さんが、車検のない車を使用されているようですが、ちゃんと車検を受けているのか調べてほしい。近くの者では言えないからです。事故でも起こしたら大変です。

桜ヶ丘地区に住み始めて8年目になります。最初はマンションだったためか、買物する場所や病院などまったく分らず苦労しました。転入届を提出する役所などに病院の案内や店の一覧が載っているような物があれば、助かったなあと思いました。

(40～49歳)

どの地域も同じようなことを行っているのでは、他の地域とは全く違うことを行っていける地区にしたらいいいと思います。もっと先進性のある、先を見通せる考えを出していければいいと思います。選挙なんかは、いつまでも投票所に行くのは古い。パソコンを使う。回覧板も同じです。派遣会社でしか働けない人間が増えて結婚もできない人が増えている。ジジ、ババはそれでいいと思ってるのか。責任とれ。

川の中に自転車が一年間ぐらいそのままになっているところがあります。

アパート暮らしなので近所の友達のことはさっぱり分かりません。自治会にも未加入です。もうすぐ出ていくので、後はみなさんががんばってください。

地域活性化のため、もっと色々な施設をつくるのが大事である。

総会、部内総会、イベントに地域から出ている議員(国県市)を呼ぶのをやめてもらいたい。地域はいろいろな考え、立場の人の集まりであり、人によっては不愉快を感じるかもしれない。地域住民の意識で来ているのなら手伝いに来るだけで十分である。

自治会に加入していないので広報すら届かない状況です。地域のみなさんとの交流もなく、意見を述べたくても分かりません。大変申し訳ありませんが、アンケートは一応書きましたが、参考にしていただくような意見はありませんし、私にアンケートをされることはあまり効果ないと思います。申し訳ありませんが、ご活用なさらぬようお願いいたします。

(50～59歳)

嫁が早くに死にましたので、家のことをすべてしていますので大変です。

(60～69歳)

桜ヶ丘小学校の女子トイレを洋式にしてほしい。和式で使えない子がいて、親が下校時に迎えに行っているという話を聞きました。簡易なもので1箇所が良いのでつくってあげてください。

高齢者医療の件ですが、1割負担でとても助かりますが、家庭につけてもらおうと一応全額支払って後から戻ってくるので、その時に全額支払うのはとてもつらいです。できれば、受診した時に1割支払って終わりにしていただきたいです。これは二重手間ではないでしょうか。年金生活にはとてもつらいのでよろしくお願ひします。

(70～79歳)

現状でほぼ満足しています。

私も70才を過ぎていますので、このアンケートを見て、何を選んだら良いのか迷ってしまい大変でした。

桜ヶ丘地区は老人介護など福祉施設が多いですが、入所料の安い特別養護老人ホームをつくってほしいです。

わかくさ葬儀場の2階の食事場所について和室(畳敷)のため、正座が困難な人には大変不便である。椅子席を取り入れてほしい。公的手続きについては、せめて月1回の土曜日もしくは日曜日に可能になるよう希望します。平日仕事で手続きができない人は休暇を取って出向かなければいけないので、不便である。選挙の見張員(?)については、投票会場に見張員の方が複数みえ、私語をしながら座っていますが、投票者より多い人数を配置する必要性が感じられません。公費削減する案はないのですか。必要のない人件費はカットすべきです。受付にて、個人名を大きな声で読み上げ投票者の確認を取ることが苦痛です。紙ベースでの事務処理は無駄が多いこととプライバシーの問題にも関わりますので考慮してください。

(80歳以上)

火事後の家を早く何とかする対策はないでしょうか。ご近所の方は毎日嫌な思いをされていると思います。(無利子で解体費用貸出)

(不明)

蚊が多い。